

## 令和4年度 県・市町村青少年相談担当職員研修会を開催します

困難な状況にある思春期の子ども・若者支援「社会資源の活用と支援の連携」シリーズ2  
テーマ「発達の特徴を持つ子ども・若者の社会的自立を支援する」  
～ ライフステージに応じた切れ目ない相談支援の実現に向けて（乳幼児期・学齢期編）～

- 1 日時** 令和4年12月12日（月） 13：15～16：15
- 2 会場** 群馬県公社総合ビル ホール（前橋市大渡町1-10-7）
- 3 主催** 群馬県子ども・若者支援協議会（事務局 児童福祉・青少年課）
- 4 参加者** 教員、教育関係者、青少年支援担当者、民間支援者、県・市町村職員等
- 5 内容**

### (1) プロローグ

- 概説1 「発達の特徴を持つ子ども・若者の社会的自立支援の全体概要について」  
群馬県障害政策課精神保健室 精神保健・発達支援係 主任 岡 直矢氏
- 概説2 「成長過程で見られる発達特性の医療診断とその対応について」  
みどりクリニック 院長・医学博士 鈴木 基司氏

### (2) 第1部（情報提供）

- 「乳幼児期・学齢期における発達障害に係る相談・支援機関の役割」についての情報提供
- ① 健康・保健分野「保健センター・こども発達支援センターの役割と相談・支援の現況」  
前橋市子育て支援課こども健診係 係長 保健師 望月 恵氏
  - ② 福祉分野「就学に向けて幼児期の福祉サービスを活用して本人の自立を支援する」  
児童発達支援センター「つくし園」 園長 秋松 宗雄氏
  - ③ 教育分野「専門アドバイザーの仕事と学校支援」  
県立渋川特別支援学校 特別支援教育専門アドバイザー 武井 絵里子氏
  - ④ 専門機関「児童相談所における発達支援の役割」  
群馬県中央児童相談所 次長兼発達支援係長 吉田 喜美子氏

### (3) 第2部（意見交換）

- 乳幼児期・学齢期の発達特性の相談・支援における各機関の連携についての意見交換
- コーディネーター：NPO法人リンケージ 理事長 石川 京子氏
- 事例報告：「玉村町における健康福祉分野と学校教育との連携について」  
玉村町役場 健康福祉課課長補佐兼社会福祉係長 畑中 哲哉氏ほか
  - 意見交換（プロローグ、第1部の登壇者も参加して実施）

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一般の方の当日参加はできません。